

稲山会通信

第 5 号

2001年2月1日発行

発行人：井村英明 発行所：稲門山の会事務局 TEL03-3367-3723 FAX03-3367-8150 ©稲門山の会1998

ご挨拶

OB会代表より

今年は昭和31年にスタートした山の会が継続出来るか否かの瀬戸際にたたされております。

4月から始まる新人募集に全力を尽くすつもりです。提案、ご意見、何でもよろしい、皆さんのお力添えを期待いたします。

また山行につきましては早川君を中心にいろいろと企画する予定です。旧交を暖めるもよし、新しい出会いをつくるもよし、これからの長い人生をおおいにエンジョイしようじゃありませんか。
(市村栄一 S.34)

現役の状況

早稲田大学山の会大ピンチ！ 続報

前回の稲山会通信でお知らせしましたように、現役の山の会は部員ゼロとなってます。OB会としての対応に関して、これまでの経過をまとめてご報告します。

- 4月上旬 現役部員がゼロとなり、活動が停止していることが判明
- 4月中旬 現役の状況を調査
- 5月9日 顧問の池岡先生を招き、緊急役員会
 - ・濱田政則先生（理工学部教授、山の会OB）を中心に会継続手続きを行うこととする
- 5月12日 濱田研の学生の名で、会の継続手続きを行う
- 5月17日 濱田研にて会合。新学生会館の部室確保手続きを行う
 - ・最後の山の会部員佐藤君に今後の協力を依頼
- 5月25日 濱田研にて会合
- 6月13日 役員会
 - ・OB会が協力して、新部員の加入をはかることとする
- 10月17日 第1回現役対策会議
 - ・ポスター、パンフレットなどを作成して部員募集をかけることとする
- 10月19日 第2回現役対策会議
 - ・部員募集の具体案を協議
- 11月6日 新部員勧誘ポスター完成
- 11月8日 ポスターを学内にはりだす
- 11月30日 新部員勧誘パンフレット完成
- 12月2日 役員会

上記のように、濱田先生、佐藤君などを中心に、ポスター、パンフレットなどで新部員の勧誘をしています。しかし、学生の反応は悪く、現在のところ新部員の加入はありません。

2001 年新年会返信はがきより

- ・新年会は丁度バリーで開かれる会議と重なり残念ですが、欠席させていただきます。心臓への負荷で山へは登れなくなりましたが、尾瀬のシカの食害対策、佐渡でトキを再び自然に戻すための里地づくりの座長などやらされ、元気にしています。(大島康行 前会長)
- ・相変わらずスキーに熱中。昨年よりフリークライムにハマっています。募る同好の士。(上田訓央 S.33)
- ・何十年ぶりの豪雪で、毎日雪との闘いをやっております。(吉澤章仁郎 S.34)
- ・昨年故横田氏の追悼会で久方振りの再会が出来ました。何十年経っても、山の仲間は皆気が若く、心強い思いがしました。(山口進 S.34)
- ・3月末に65歳定年で退職します。これを機会に60年間生まれ育った中目黒から移転します。当面、奥武蔵、秩父に近い東久留米市を拠点としますが、将来的には女房の生地佐渡に移り住む考えです。(納見明德 S.34)
- ・昨年、広瀬君と聖、茶臼へ登って以来、南アにハマリ、甲斐駒、仙丈、白峰三山と登ってきました。今年は悪沢、赤石あたりに行ってきたと思っています。(本橋隆夫 S.35)
- ・高い山、低い山と楽しみながらポチポチと歩いています。(上田敦子 S.35)
- ・まだ現役生活で頑張っています。山の方もぼつぼつですが、頑張っただけこうと思っています。5月に再度屋久島へ行くつもりです。(山口昌之 S.36)
- ・今シーズン、カービングスキーを購入、もう少しうまくなりたいと思っていますが、如何になりますやら。(三谷政敏 S.36)
- ・退職して一年、勉強やら習い事やら遊んで過ごした、これも又、多忙な一年でした。(深谷孝子 S.37)
- ・2000年の山行報告 3月：奥多摩三頭山 5月：武尊山、皇海山 6月：越後駒、大雪山旭岳 7月：トムラウシ、十勝岳 9月：剣岳～立山縦走 10月：妙高山、火打山 12月：丹沢桧洞丸(斎藤洋任 S.39)
- ・カービングスキー等、昔とは全く飛躍的に進歩した道具のおかげで体力の衰えも忘れて、カナダ、北海道と初滑りを楽しんできました。先日、本当に久しぶりにワセダを歩いてなつかしさに胸がいっぱいになりました。(井上昌代 S.39)
- ・34年間の教員生活にピリオドを打ち、家業のカヌーヴィレッジ長瀬を手伝う日々です。人生にお疲れぎみの方、しばし人間を忘れ、野性を目覚めさせてくれるラフティングやカヤックにいらっしやいませんか？(堀口公子 S.40)
- ・昨年は山行日数24日でした。今年も行きます。(田野辺親遠 S.40)
- ・浜松町から林立するビルのはるか向こうの山影をシルエットのように眺めている毎日で、本当の山を踏みしめるのはしばらく遠ざかっています。時間と体調の準備をして日光など近くにゆこうと考えています。(渡辺征二 S.41)
- ・最近韓国山を楽しんでいます。(西山一夫 S.48)
- ・昨年より、タイの農村やスラムの人々とお付き合いをしています。その関係で、日本の農村に行く機会も多くなりました。各地に元気な人がいるもんですね。(倉川秀明 S.51)
- ・不況にめげずがんばってやっております。山といえば筑波山ぐらいしか登っておりませんが。(柴原至 S.52)
- ・山へは行っています。最近、同年代でひまな人が少なく、同行してくれる人がいないので、週末ひまに過ごすことが多くなりました。(瀬川徹 H.3)
- ・昨年は浅草岳、飯豊連峰、那須岳に登りました。(荒井英明 H.5)
- ・現在、三島市にあるネット系ベンチャー企業に勤務しております。卒業以来、山へ行く機会を持てず、すっかり体力がなくなっていました。(内山美智子 H.9)

くたびれたOBのはかない夢

何々とかいう遠征隊等と意気込んで行くつもりはないし、自信もないので、出来れば気のあった山の飲み仲間数人で国内の山と同じ気軽さで登れたらと、手短かなヒマラヤの資料としてちょっと古いが、「The Trekking peaks of Nepal」(Bill O'Connors 著 in Great Britain)を暇をみては眺めている。

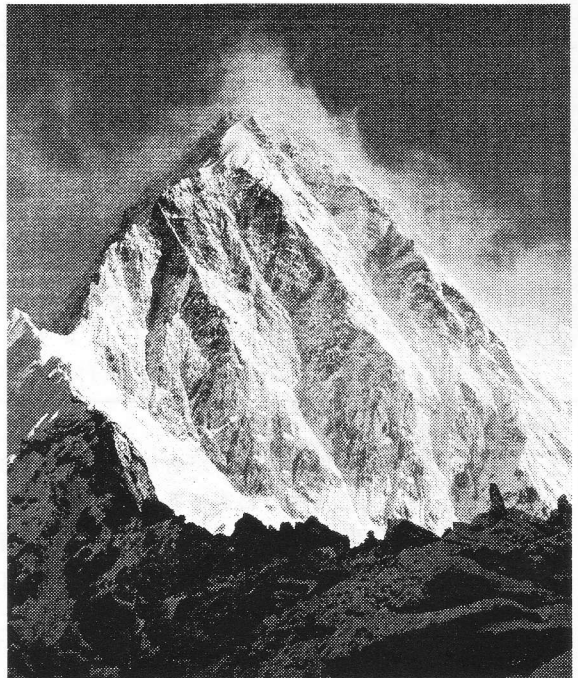
Trekkingの許可書で登れる18峰は5000～6000m峰でライト・エックスペディションで登れる山ばかりであるのが有り難い。当然優秀なシェルパ数名は必要になる。最近では、日本の先鋭的な山専門のツアーリスト会社が一般募集の企画をしようとしている山もある。

簡単に触れておくと、おもだったPeaksのリストは、

- 1) Mera Peak (6476m)
- 2) Kusum Kanguru (6369m)
- 3) Kwande Ri (6187m)
- 4) Lobuje Peak East (6119m)
- 5) Pokalde (5806m) and Kongma Tse (5820m)
- 6) Imja Tse (6189m)
- 7) Ramdung (5925m) and Parchamo (6187m)
- 8) Naya Kanga (5844m)
- 9) Paldor (5928m) in Ganesh Himar
- 10) Mardi Himar (5555m)
- 11) Hiunchuri (6331m)
- 12) Tharpu (5500m)
- 13) Singu Chuli (6501m)
- 14) Pisang (6091m)

たまたま暇を持て余して読んでいただけですが、行ってもいいかなくらいの希望のOB、OG諸氏がおられましたら、酒でも飲みながら一晩盛り上がるのも楽しいかと思います。

(井村英明 S.40)



・会計報告（2000年1月～2000年12月）

摘要	収入	支出	残高
(収入)			
繰越金（預金・現金の合計）	1,129,594		
会費納入	383,000		
銀行利息	643		
カンパ等	4,850		
(支出)			
役員会諸費用		67,200	
新年会関係費（案内状送付等）		52,079	
稲山会通信 No.3 発行・発送費		25,050	
稲山会通信 No.4 発行・発送費		33,940	
新人勧誘諸費用		43,310	
振込手数料		1,207	
合計	1,518,087	222,786	1,295,301
遭難対策基金（2001年1月現在）			1,084,034

・会費納入のお願い

年会費 6000 円の納入をよろしくお願いいたします。

年会費は下記で受け付けています。

銀行 第一勧業銀行 沼袋支店

普通預金 1 2 1 8 2 3 6 稲門山の会 幹事 関根聰一郎

郵便局 記号 1 0 1 6 0 番号 5 1 3 0 7 1 5 1

名前 稲門山の会 代表者 関根聰一郎

住所 中野区沼袋 2 丁目 5 番 12 号

※経理からのお願い…事務処理の都合上、ご送金の手続きの際に、ご本人の名前の前に会員番号（会員名簿にある番号）または卒業年度を入れるようにして下さい。お願いいたします。

編集後記

OB会に関するお問い合わせがありましたら、お気軽に下記までご連絡下さい。また、この通信へのご提案、原稿などもぜひお寄せ下さい。

稲門山の会事務局（オーク編集工房内 担当 ^{なだち}名達）

東京都中野区東中野 1-25-10 大和ビル第一 〒164-0003

TEL 03-3367-3723 FAX 03-3367-8150

E-mail nada@tokai.or.jp